

監視指導状況報告書

1 監視指導年月日	平成22年8月31日 午前10:30~
2 監視員	[REDACTED]
3 業者氏名	[REDACTED]
4 業者住所 (監視場所)	熱海市伊豆山地先の残土処分場
5 立会者	[REDACTED] 熱海市まちづくり課 [REDACTED]
6 現地の状況	
<p><概要></p> <p>[REDACTED]の伊豆山造成地近くの残土処分場で、木くず等が混ざった土砂が混入されているとの熱海市からの報告を受け、現地確認を行った。</p> <p>現地は、土採取条例に基づき、[REDACTED]の名義で届けられた場所で、昨年度から土砂の搬入が行われているが、度重なる土砂の崩落により、完了予定日を過ぎても工事が終了していない。工事の施工者は[REDACTED]である。</p> <p><残土処分場の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・残土処分場の一部の土砂が崩落しており、重機2台で修復作業を行っていた。 ・土砂処分場の上部から3分の1あたりまでの土の中に木くず(解体工事から発生したと思われる木片)がかなりの量で混ざっていることを肉眼で確認できた。それより下の部分には木くず等が混じっていないので、おそらく崩れたとされる最近搬入された残土の部分にのみ木くずが混じっていたと思われる。 <p><[REDACTED]の話></p> <p>現場に施工者の[REDACTED]がいたので事情を確認した。なお、熱海市はこの件の情報提供をしてきたのは[REDACTED]である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[REDACTED]が、「俺が入れば(工事は)10日で仕上げる」といって、8月23日に現地に入ったが、工事をしたのは、23日と29日の2日間だけだった。 ・[REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]の4人で相談し、9月10日を最終日とすることで合意していたところだった。 ・残土は、[REDACTED] [REDACTED]ほかから搬入されている。[REDACTED]捨て券(残土券)をもっていた。残土は、造成地の上のところで[REDACTED]が搬入していたが、一杯になったため[REDACTED]の指示で搬入を中止し、こっちへ持ってきた。 ・上部(進入路とおなじ高さのところ。)に土砂を沢山積まれたのが崩れたと思う。 <p><[REDACTED]の話>伊豆山造成地の上の方で土砂を搬入していた人物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂のことは知らない。なんで俺に聞くんた。[REDACTED]に聞け。(伺鳴するような語発言あり) <p>↑ 「木くずの搬入も 俺で止められたのか」と [REDACTED] が言ったところ。</p>	

<熱海市の話>

- ・25日にまちづくり課の [] と [] が現場に来ていたときは、 [] が土砂を搬入していたのを目撃した。 [] は知らないと言っていたが、全く知らないわけではなく、 [] と言われているからやっているだけで俺は知らないという意味だろう。 [] は [] に多額の借金があるらしい。
- ・8月27日に、まちづくり課の [] が現場に来たとき、ヘドロ状のものを入れようとしていたが、 [] の顔を見たら退散した。
- ・8月25日に現場を見たときは崩落していなかった。今日の状態になったのはおそらく26日だろう。

7 指導事項

土砂の搬入を行わないこと。

8 今後の対応

- ・残土処分場への木くず混じりの残土の搬入は、不法投棄や廃棄物処理施設の無許可設置の可能性が非常に高い。ただし、意図的に残土処分場に投げ入れたのか、積上げすぎて崩落したのかは不明。
- ・関係者の話を総合すると、 []、 []、 []、 [] 共謀してこれら残土を場内に持ち込んだ可能性が高い []
- ・単なる行政指導では着通できない状態であるので、警察への協力を求めていくこととしたいが、できる限りでの事実把握を行い提供する必要があるので、関係者への事情確認を行っていく。
- ・まずは、情報提供者である [] から再度事実聴取し可能なら事実申立書を作成する。(9月2日午後実施予定) その後、残土処分場のことで熱海市が []、 []、 [] をまとめて呼び出す予定なので、その場に同席して合わせて事実確認作業を行う。

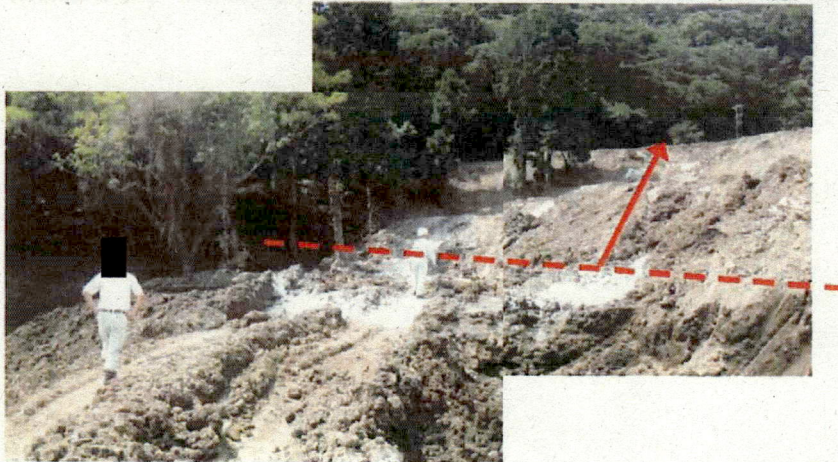
◎ 区分

排出事業所	製造業	多量排出事業所		その他	○	
		その他				
	建設業	多量排出事業所		し尿処理施設		
		その他		ごみ処理施設		焼却
	特別管理産業廃棄物排出事業所					埋立
	下水処理施設					その他
	埋設地を有する事業所			その他処理施設		
	その他					
産廃処理業者	収集運搬	特管物以外		◎産業廃棄物処理施設		
		特管物		許可対象 中間処理施設		
	中間処分	特管物以外		最終処分 安定型		
		特管物		管理型		
	最終処分	特管物以外		遮断型		
	特管物		許可対象外 中間処理施設			

残土処分場の中腹あたりで、固化剤を混ぜながら修復していた。



崩れた場所から上段を望む。赤い線あたりから上の土に木くずが混入している。



残土の状況。20~30cm程度の木の棒がかなり混入している。



市役所
提供資料 9/2





H22.8.27(金)









H22.8.30(A)









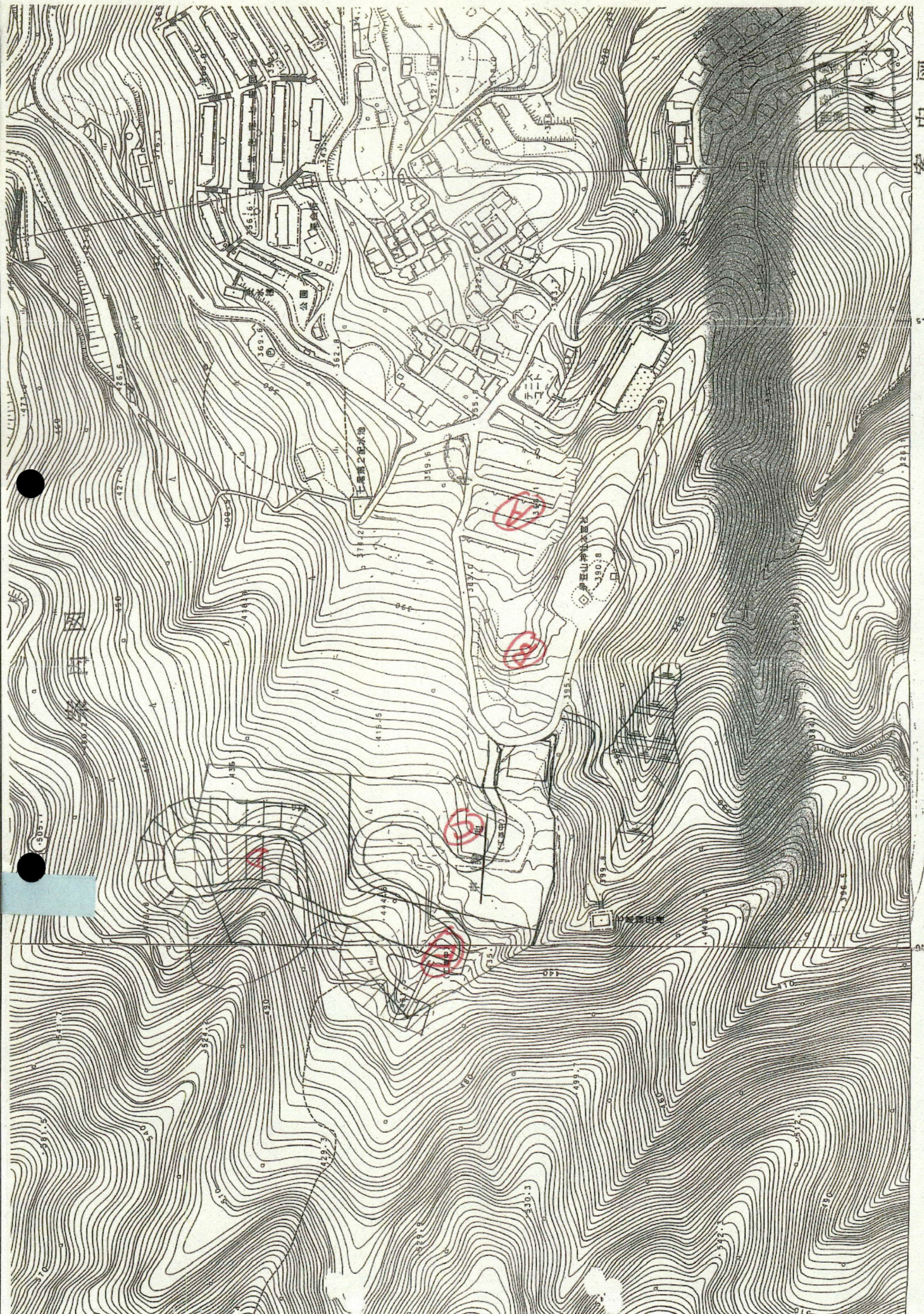
H22.8.31(火)





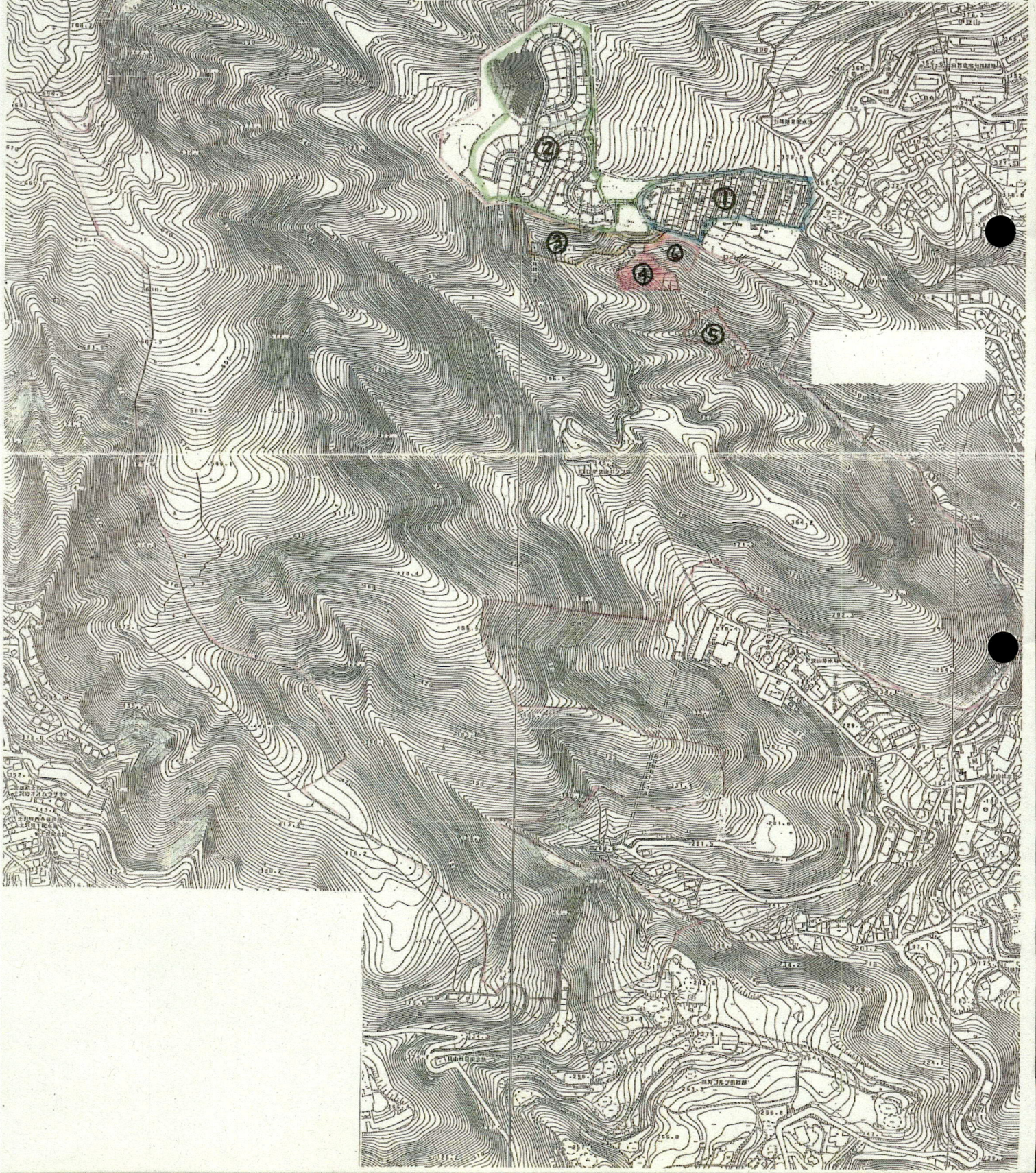






S=1/5000

	会社名	面積	種別	許可等	完了	備考
①	青	1.99ha	開発行為	H14.12.26許可	H18.3.24完了	違反により一時中断、完了時
②	緑	4.98ha	開発行為	H18.4.11許可		施工中(中断)
③	橙	0.99ha	開発行為	(H20.5月申請)		許可は出ていない
④	赤	0.94ha	土採取届	H19.4.9受理		
⑤	赤	0.93ha	風致内行為	H19.4.12許可	H20.4.12まで	
⑥	赤	0.51ha	風致内行為	H19.6.4許可	H20.6.4まで	
紫		110ha				

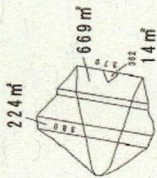
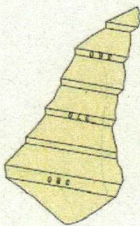


注：面積測定はCADデータによる。

1. 埋体盛土量

埋設掘削底面積 = 2253 m²

切土量
V = 2253 * 1 = 2253 m³



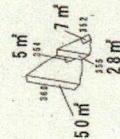
$$V1 = (224 + 669) / 2 * (380 - 370) = 4465 \text{ m}^3$$

$$V2 = (669 + 14) / 2 * (370 - 362) = 2732 \text{ m}^3$$



$$V3 = (68 + 241) / 2 * (370 - 360) = 1545 \text{ m}^3$$

$$V4 = (241 + 7) / 2 * (360 - 356) = 496 \text{ m}^3$$



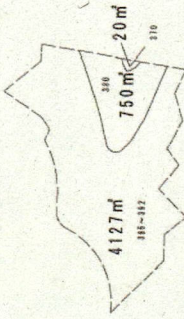
$$V5 = (50 + 5) / 2 * (360 - 355) = 137 \text{ m}^3$$

$$V6 = (28 + 7) / 2 * (355 - 352) = 52 \text{ m}^3$$

埋体盛土量

$$\Sigma V = 4465 + 2732 + 1545 + 496 + 137 + 52 = 9427 \text{ m}^3$$

2. 埋立て盛土量
※等高線による面積



$$V1 = (4127 + 750) / 2 * ((392 + 385) / 2 - 380) = 20727 \text{ m}^3$$

$$V2 = (750 + 20) / 2 * (380 - 370) = 3850 \text{ m}^3$$

$$V3 = (505 + 395) / 2 * (385 - 380) / 2 = 1125 \text{ m}^3$$

$$V4 = (395 + 285) / 2 * (380 - 370) = 3400 \text{ m}^3$$

埋立て盛土量

$$\Sigma V = 20727 + 3850 + 1125 + 3400 = 29102 \text{ m}^3$$

$$\text{盛土量合計 } V = 9427 + 29102 = 38529 \text{ m}^3$$

横浜市伊豆山開発計画

所在地 横浜市 伊豆山 赤井谷 地区

図面名称 第1期埋土量計算図

種別 S-1000 図面番号

作成年月日 平成15年5月

作成者

943319 3154